

	①【八代市厚生会館について】	
	1-1. ホール再開についてどのように考えるか	
	中村 博生	反対
	小野 泰輔	その他（現方針の再検証を行う）
	大倉 裕一	賛成
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	賛成
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	その他（賛成・反対以前に、不透明な部分が多く、正確な判断ができない状況にある）
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	その他（再検討）
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	賛成
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	賛成
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	その他（再検証すべき）
	山本 幸廣	賛成
	浦本 陽介	その他（再開後のプランしだい）
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	賛成
	深田 浩介	賛成
	水田 千春	賛成
	蓑田 由貴	賛成
	宮田 綾介	その他（詳細が分からない）
	吉川 丈晴	その他（将来世代の負担にならないかを確認して議会での「再議」が必要と考えます）
	渡辺 明	その他（人口増に寄与するなら賛成）
	1-2. DOCOMOMOjapanによる認定を受けたことを知っているか？	
	中村 博生	知っている
	小野 泰輔	知っている
	大倉 裕一	知っている
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	知っている
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	知っている
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	知っている
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	知っている
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	知っている
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	知っている
	山本 幸廣	知っている
	浦本 陽介	知らない
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	知っている
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	知っている
	深田 浩介	知らない
	水田 千春	知っている
	蓑田 由貴	知っている
	宮田 綾介	知らない
	吉川 丈晴	知らない
	渡辺 明	知らない
	1-3. 劣化度調査結果の報告と市執行部の見解の相違について	
	◆市の発表と劣化度調査の違いについて	

	中村 博生	記載の劣化度等調査報告においては、耐震改修工事が実施されていたことから、建物の構造体そのものには、大規模な改修が必要な状況ではないと評価されていたが、一方で、同報告においては、「漏水箇所が数か所確認あり全面的に改修が必要」や「外壁のタイル浮きやひび割れに対する改修が必要」、「鉄筋腐食によるコンクリートの爆裂破壊」についても指摘があることから、相違には当たらないと考えている。
	小野 泰輔	認識していた
	大倉 裕一	認識していた
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	認識していた
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	認識していた
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	認識していた
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	認識していた
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	認識していた
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	認識していた
	山本 幸廣	認識していた
	浦本 陽介	知らなかった
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	知らなかった
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	認識していた
	深田 浩介	認識していた
	水田 千春	認識していた
	蓑田 由貴	認識していた
	宮田 綾介	知らなかった
	吉川 丈晴	認識していた
	渡辺 明	知らなかった
	◆その結果を受けてもなお説明責任を果たさないことについて	
	中村 博生	既に解体が決定されており、跡地活用に向けて動くべきだ
	小野 泰輔	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	大倉 裕一	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	山本 幸廣	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	浦本 陽介	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ。既に解体が決定されており、跡地活用に向けて動くべきだ
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	深田 浩介	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	水田 千春	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	蓑田 由貴	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	宮田 綾介	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	吉川 丈晴	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	渡辺 明	早急に事実確認を行い、しかるべき対応を図るべきだ
	1-4. 今後について	
	中村 博生	現在の市の方針通り、解体する。
	小野 泰輔	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する

	大倉 裕一	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	解体せずに利活用する
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	解体せずに利活用する
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	解体せずに利活用する
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	山本 幸廣	解体せずに利活用する
	浦本 陽介	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他（市に頼らない運営等を計画（代案）の提案はされたのでしょうか？）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する 心情的には再開を望みますが、手続きとして再検証が必要でしょう。
	深田 浩介	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	水田 千春	解体せずに利活用する
	蓑田 由貴	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	宮田 綾介	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	吉川 丈晴	このままでの過程を再検証したうえで、どうするかを再検討する
	渡辺 明	その他（改築して子育て支援施設）
	1-5. 当会の提言書に対する評価	
	中村 博生	旧厚生会館については、老朽化に伴う維持管理費の増大や舞台設置等の使いづらさに加え、駐車場不足、興業面での採算性の低さなど多くの課題を抱えており、平成30年度における利用者数は最盛期の2割以下にまで落ち込んでいた。このように多額の費用をかけて改修しても解決できない多くの課題を次の世代に残してはならないとの強い思いから、閉館及び機能移転という方向性を表明した。 本提言書については、総じて、厚生会館を残したい人の視点に偏った、客観性に乏しい提言に終始しており、若い世代をはじめとする将来の八代を担う人たちが何を求めているかを把握することができていれば、検討は深まったものとする。
	小野 泰輔	厚生会館問題について真剣に考え、行動されている市民の皆様に心より敬意を表します。厚生会館が廃止されるという結論に至るまでのプロセスに納得されていない市民が多くおられ、その見直しを訴えられている本提言書の意義は、民主主義の信頼の回復の観点からも非常に大きいと考えています。
	大倉 裕一	子どもの遊ぶ場所が八代市では少ない。特に梅雨・夏期、遊ぶ場所としての想定はできないか。（提案に加えて）
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	なし
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	様々な提言をされている事を評価した上で、更なる具体的な提言が必要と感じます。クラウドファンティングの活用や、厚生会館活用案、団体の掘り起こしが必要ではないでしょうか。再開できる体制作りを進めていく事も重要と考えます。
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	提言書内容の再検証
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	非常によくできていると思います。現実的な設備により、再開時の費用も抑えられ、運用についてもよく考えられています。
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	素晴らしいと思う。民意が反映されない市の考えは間違っている。
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	会として提言書を発表されたことは大変意義のあることであり、八代市厚生会館についての議論に大いに後見さ
	山本 幸廣	賛成します。
	浦本 陽介	提言書を見ていません。
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	提言に対する根拠資料等は出されているのでしょうか？今は一市民としての回答になりますが、新八代駅整備構想にも一部不安と期待があります。提言された内容（収益等）に根拠を出したとしても、誰かは反対又は批判を行うという繰り返しを見てきました。他県の旧県立体育館解体に対する反対と代案の件がありました。あちらの代案は体育館の運用変更と運用資金等の調達をされ、県から買取り民間で存続をさせるという案でした。そのような案はないのでしょうか？今のままでは市民分断にもなるのじゃないかなと考えてしまいます。
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答

	西村 英昭	非の打ちどころがない素晴らしい提言だと思います。３年前に発表されたにもかかわらず、結果として、この提言が活かされなかったことは、市政の不誠実さの現れではないでしょうか。
	深田 浩介	
	水田 千春	八代市厚生会館の再開を短絡的に望むものではなく、しっかりとした下調べや、エビデンスに基づいた提言であると感じました。提言書にあります通り、これからの八代市は、古き良き昭和を彷彿とさせる街づくり、本当の意味でのコンパクトシティを目指していくべきと考えます。
	蓼田 由貴	文化と歴史を語り継ぐことは、人としてのアイデンティティとしても大切であること。子供の想像力を豊かにして命や個々を大切に繋がることですので、提言書に書いてあるのはその通りだと思います。一方でそれが解かり易くストーリーになっていたりすると更に大切さが伝わると思いました。
	宮田 綾介	なし
	吉川 丈晴	厚生会館単体での活用を考えるのではなく、アーケード商店街、八代宮等を含めた中心市街地マスタープランとして、活用の方法をトータルで考えるべきだと思います。
	渡辺 明	人口減少が続くいています。建物が残って、市民がいなくなっていくことは想定されうる最悪のケースです。建物が残ることで、維持費がかかることが問題です。 そもそも八代市は人口に対して、「ハコモノ」が多いと思っています。その他（改築して子育て支援施設）ザッとHPを見た感想で申し訳ありませんが、上記問題をクリアしているとは思えませんでした。
	②【振興政策全般について】	
	2-1. 国の補助メニューに沿った振興事業を積極的に進める姿勢について	
	中村 博生	その他（国の補助メニューありきで、政策を考え、事業を展開していくのではなく、市としての「まちづくりの方針」を持った上で、それに合った補助メニューを活用していくべき）
	小野 泰輔	その他（真に八代の未来に繋がるものについて利用すべきー自己負担もある上に、国民の税金を使うため）
	大倉 裕一	その他（ケースbyケース）
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	その他（補助事業であれ、自主財源事業であれ、市民のための振興事業の推進を）
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	見直すべき
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	見直すべき
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	見直すべき
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	その他（八代市の財政状況において判断すべき）
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	見直すべき
	山本 幸廣	肯定的
	浦本 陽介	見直すべき
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他（メニューに沿うのは致し方ないと考えます。市財100%より賛成の意見です）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	その他（質問の意図を理解できませんでしたのでN/Aです） 補助金を利用して新駅周辺の大規模箱モノ事業を進めるという意味であれば否定的です。
	深田 浩介	その他
	水田 千春	その他（国の補助金メニューの内容が不明で回答できません）
	蓼田 由貴	見直すべき
	宮田 綾介	見直すべき
	吉川 丈晴	その他（個別に事業毎に検討が必要と考えます）
	渡辺 明	その他（”常に”言いなりでは困る。市長・議会が主体的に補助金メニューを取捨選択できることが大前提）
	2-2. 八代独自の価値に基づいた政策立案の重要性について	
	中村 博生	ある程度重視する
	小野 泰輔	非常に重視する
	大倉 裕一	ある程度重視する
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	わからない（「市独自」の定義は？）
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	ある程度重視する
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	非常に重視する
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	非常に重視する
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	あまり重視していない

	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	非常に重視する
	山本 幸廣	非常に重視する
	浦本 陽介	わからない
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	ある程度重視する
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	非常に重視する
	深田 浩介	わからない
	水田 千春	非常に重視する
	蓑田 由貴	ある程度重視する
	宮田 綾介	わからない
	吉川 丈晴	非常に重視する
	渡辺 明	非常に重視する
	③【アリーナ整備計画について】	
	3-1. 新八代駅周辺のアリーナ計画について	
	中村 博生	その他（新八代駅周辺の賑わいづくりは最重要課題と考えているが、アリーナにこだわっているものではない）
	小野 泰輔	再検討すべき
	大倉 裕一	その他（明確な計画が示されていない）
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	反対
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	再検討すべき
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	市は現在、一旦白紙としています。再検討すべき
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	反対
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	再検討すべき。その他（現段階ではすべきでない！民活、国活、県活）
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	再検討すべき
	山本 幸廣	反対
	浦本 陽介	その他（現状では無理、先にやることがある）
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	条件付きで賛成
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	反対 その他（振興策は必要ですが、現在の構想には反対です）
	深田 浩介	反対
	水田 千春	反対
	蓑田 由貴	反対
	宮田 綾介	再検討すべき
	吉川 丈晴	再検討すべき
	渡辺 明	反対
	3-2. 大規模事業の将来的財政リスクについて	
	中村 博生	一定のリスクがある
	小野 泰輔	大きなリスクがある
	大倉 裕一	大きなリスクがある
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	大きなリスクがある
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	大きなリスクがある
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	大きなリスクがある
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	大きなリスクがある
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	大きなリスクがある
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	一定のリスクがある

	山本 幸廣	大きなリスクがある
	浦本 陽介	大きなリスクがある
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	一定のリスクがある
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	大きなリスクがある
	深田 浩介	大きなリスクがある
	水田 千春	大きなリスクがある
	蓑田 由貴	大きなリスクがある
	宮田 綾介	一定のリスクがある
	吉川 丈晴	大きなリスクがある
	渡辺 明	一定のリスクがある
	3-3. 新八代駅周辺の大規模集客施設の建設計画について	
	中村 博生	その他（新八代駅周辺整備については、財政リスクを伴わない範囲で、厚生会館が持っていた機能を移転することを考えたうえでどのような施設を整備するべきか検討していく）
	小野 泰輔	機能移転自体を再検討すべき
	大倉 裕一	その他（これまでの市の検証を再検証すべき）
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	その他（厚生会館の機能は移転不可能）
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	機能移転自体を再検討すべき。その他（厚生会館は唯一無二であり、アリーナでは代替できない）
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	機能移転自体を再検討すべき
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	機能移転自体を再検討すべき
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	機能移転自体を再検討すべき。その他（アリーナと厚生会館は切り離して考えるべき！そもそも違う建物で別に考えるべき！）
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	機能移転自体を再検討すべき
	山本 幸廣	機能移転自体を再検討すべき
	浦本 陽介	機能移転自体を再検討すべき
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他（青天井の計画ではないと思いますので、計画の内容次第だと考えます）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	機能移転自体を再検討すべき
	深田 浩介	機能移転自体を再検討すべき
	水田 千春	機能移転自体を再検討すべき
	蓑田 由貴	機能移転自体を再検討すべき
	宮田 綾介	わからない
	吉川 丈晴	機能移転自体を再検討すべき
	渡辺 明	機能移転自体を再検討すべき
	④【定住促進と暮らしの質について】	
	4-1. 特に力を入れるべき政策分野	
	中村 博生	教育、医療福祉、交通、文化芸術、住環境、雇用、その他（DXの推進・スポーツ振興などあらゆる施策を総動員して進めるべき）
	小野 泰輔	教育、医療福祉、交通、文化芸術
	大倉 裕一	教育、医療福祉
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	教育、医療福祉、住環境、雇用
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	教育、文化芸術、雇用
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	教育、医療福祉、雇用
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	教育、医療福祉、交通、文化芸術、住環境、雇用
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	教育、文化芸術、雇用
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	教育、文化芸術、住環境、雇用
	山本 幸廣	教育、医療福祉、交通、文化芸術、住環境、雇用

	浦本 陽介	雇用
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	教育、医療福祉、住環境、雇用
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	教育、医療福祉、雇用
	深田 浩介	教育、医療福祉、交通、住環境
	水田 千春	教育、医療福祉、交通、文化芸術、その他（農業）
	蓼田 由貴	教育、医療福祉、交通、文化芸術、雇用
	宮田 綾介	教育、医療福祉、住環境、雇用
	吉川 丈晴	教育、医療福祉、雇用
	渡辺 明	その他（出産祝い金・子育て支援）
	4-2. 施設整備などの施策における計画の透明性について	
	中村 博生	確保されている
	小野 泰輔	十分ではない
	大倉 裕一	十分ではない
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	十分ではない（「施設整備」一何を具体的に指すのか不明）
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	十分ではない
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	十分ではない
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	十分ではない
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	十分ではない
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	十分ではない
	山本 幸廣	十分ではない
	浦本 陽介	十分ではない
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	わからない（どちらともいえない）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	十分ではない
	深田 浩介	十分ではない
	水田 千春	十分ではない
	蓼田 由貴	十分ではない
	宮田 綾介	十分ではない
	吉川 丈晴	十分ではない
	渡辺 明	十分ではない
	⑤【中心市街地の活性化について】	
	5-1. 文化資源を生かした施策に力をいれるべきか	
	中村 博生	はい
	小野 泰輔	はい
	大倉 裕一	はい
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	はい
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	はい
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	はい
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	はい
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	はい
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	はい
	山本 幸廣	はい
	浦本 陽介	一部のみ
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	一部のみ

	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	一部のみ
	深田 浩介	はい
	水田 千春	はい
	蓼田 由貴	はい
	宮田 綾介	はい
	吉川 丈晴	はい
	渡辺 明	はい
	5-2. 都市機能の再集約政策について	
	中村 博生	一部限定で行う
	小野 泰輔	その他（いきなりトップダウンで行うのではなく、将来のシュミレーションを行った上で市民と共有し、あるべきまちづくり像をつくる）
	大倉 裕一	反対
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	わからない（再集約政策とは？）
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	一部限定で行う
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	一部限定で行う
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	一部限定で行う
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	一部限定で行う
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	一部限定で行う
	山本 幸廣	わからない
	浦本 陽介	わからない
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他（交通インフラも考慮しながら進めるのであれば必要であるとする）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	一部限定で行う
	深田 浩介	わからない
	水田 千春	一部限定で行う
	蓼田 由貴	一部限定で行う
	宮田 綾介	積極的に進める
	吉川 丈晴	その他（マスタープランで、どのように考えるのか確認が必要）
	渡辺 明	積極的に進める
	⑥【市民参加・説明責任について】	
	6-1. 政策の説明責任・情報公開について	
	中村 博生	非常に重視
	小野 泰輔	非常に重視
	大倉 裕一	非常に重視
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	非常に重視
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	非常に重視
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	非常に重視
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	非常に重視
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	非常に重視
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	非常に重視
	山本 幸廣	非常に重視
	浦本 陽介	非常に重視
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	非常に重視
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	非常に重視

	深田 浩介	非常に重視
	水田 千春	非常に重視
	蓑田 由貴	非常に重視
	宮田 綾介	非常に重視
	吉川 丈晴	ある程度重視
	渡辺 明	ある程度重視
	6-2. 市民の声を政策にどう反映すべきか	
	中村 博生	市政懇談会、まちづくり出前講座、中学生議会や高校生会議の開催。 「市長への手紙」により広く市政へのご意見やご提案を受け付けている。 パブリックコメントの実施により、市が政策等を策定する際に、広く意見を募り、その意見を考慮し策定している。 各種審議会や協議会を設置し、市民や各種団体の代表者、専門的知識を有する者等の意見を聴取し、市の施策に反映させている。また、必要に応じて、委員の公募を行っている。
	小野 泰輔	・市民の声が市長に届き、市長の回答が直接市民に適切に届くようにする（仕組みづくりと職員の意識改革を行う）。 ・市民からの要望についての検討状況、対応方針をタイムリーに市民に報告・開示する。 ・市民による行政評価を行い、市役所の評価とスコアが大きく異なる事業については市長に自動的に報告が上がってくるようにし、その事業のやり方や必要性について検討した上で、予断なく見直す。
	大倉 裕一	市議会だけに説明すれば良いという問題ではないと思う。
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	市民の声 → 市長 → 現職は反映どころか検証もしない。新市長を。 市民の声 → 市議 → 数の論理で反映は不確実。選挙も地元優先で当選に。 市民の声 → 職員 → 問題意識や熱意が無ければ反映されず。 市民の声 → うわさ → そこでおしまい。何も起こらず。
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	現状のパブリックコメント等を市民の意見とし、政策決定とするシステムは、あまりにも強引で、市民の声を聴いているとは言い難い。政策決定までのプロセスについても情報公開すべきである。また、誰がどの時点で政策決定したなども公開すべきと考える。責任を持った公務の運営をすべきと考える。
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	行政評価と市民の声の違いが大きいものは再検証していくシステムづくりが大事
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	最大限、意見を集めて反映すべき。現状のいつ行われるかわからない様なアンケートや期間周知が徹底されないパブリックコメントは不充分。説明会等をしっかり開いて、全市的に行うべきと考える。
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	①市民の税金の使途については知る権利がある。市は積極的に情報公開すべき。 ②市と市民は別ではなく、一緒に政策に関わっていく事が大切である。
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	政治家一人一人が市民の皆様の声を聴く機会を積極的に設けるとともに、AIのブロードリスニングなども活用すべきだと考えます。
	山本 幸廣	無回答
	浦本 陽介	市民の声を聞く議員が増えれば、市民の声を政策に反映させることができるようになる。
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	個人的には是々非々の立場。100%反映とはいかないまでも、最大限の議論を行った上で賛否両者への説明は必要かと考えます。多種多様、価値観の相違は当たり前。白か黒かの判断をしなければならない時は難しい。それでも判断する立場として託されたことを支持して頂く他ない。議論も大切ですが結果問わずお互いに「対話」をし、ある程度納得しあうのは共生の上で必要ではないでしょうか。
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	それぞれの課題に多様な意見がある以上、情報の透明性を担保した上で、意見の調整を図ることが大切だと考えます。極めて初歩的な事柄ですが、誰もが納得できる結論を導くセオリーです。
	深田 浩介	まずは市民の声を集約する方法を考え、それを政策にどう反映できるかの仕組みづくりをしていく。
	水田 千春	市民の声を政策に反映する以前の問題で、八代市が市民との対話の場を設けているとは思えない状況であると私は認識しています。さらに、説明会という場を設け一方的に決めた施策を説明し、その場で反対意見がでて、説明責任を果たしたとばかりに推し進めていくような、よくある従来 방식을改めるべきとも考えます。多くの市民が本当に望む「未来の八代市」はどのような形であるか？今一度、真摯に市民の意見に耳を傾ける必要があると考えます。
	蓑田 由貴	議論が出来る環境をしっかりと作ることが必要。（1）多様な意見の可視化、（2）相互理解の促進、（3）政策への納得感の向上。（2）のためには、（a）デジタルプラットフォームの活用〔子供を育てている人も参加しやすいように〕、（b）参加型ワーキショップ、（c）熟議型民主主義の導入〔政治など学ぶことを含めて〕
	宮田 綾介	SNSを活用し、市民の声を聴いて、議員一人一人が「スピーカー」にならないと何も変わらないと思います。
	吉川 丈晴	なし
	渡辺明	市民の声は一定反映すべき、一方で市民の意見が満場一致になることはないと思います。 最後は政治判断になる性質のものだと思っています。 市民参加という観点で見ると、情報公開をしても解説してくれる人がいません。 市民も暇じゃないので、大量の資料に目を通すような奇特な人はなかなかいません。 そんなことしてくれる議員が一人くらいいると何かが変わりそうです。
	⑦ 【文化政策と社会教育のあり方について】	
	7-1. 公共ホールの社会教育の活用について	
	中村 博生	その他（鏡文化センターにおける自主文化事業については子どもから高齢者まで幅広い層を対象として展開している）
	小野 泰輔	積極的に再開すべき

	大倉 裕一	積極的に再開すべき
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	積極的に再開すべき
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	積極的に再開すべき
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	積極的に再開すべき
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	積極的に再開すべき
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	その他（市民、子供達がステージに立つことが重要）
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	一部導入を検討すべき
	山本 幸廣	積極的に再開すべき
	浦本 陽介	娯楽中心を優先すべき
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	その他（「公共ホールの社会教育の場として」には大凡共感します）
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	積極的に再開すべき
	深田 浩介	積極的に再開すべき
	水田 千春	積極的に再開すべき
	蓑田 由貴	積極的に再開すべき
	宮田 綾介	一部導入を検討すべき
	吉川 丈晴	一部導入を検討すべき
	渡辺 明	娯楽中心を優先すべき
	7-2. 文化体験の提供は定住促進・生涯学習に重要か	
	中村 博生	非常に重要だと思う
	小野 泰輔	非常に重要だと思う
	大倉 裕一	ある程度重要
	金子 昌平	無回答
	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	非常に重要だと思う
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	非常に重要だと思う
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	非常に重要だと思う
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	非常に重要だと思う
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	非常に重要だと思う
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	非常に重要だと思う
	山本 幸廣	非常に重要だと思う
	浦本 陽介	あまり重要と思わない
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	ある程度重要 ※定住促進は含まない
	永江 恵子	無回答
	西 和明	無回答
	西村 英昭	ある程度重要
	深田 浩介	ある程度重要
	水田 千春	非常に重要だと思う
	蓑田 由貴	非常に重要だと思う
	宮田 綾介	非常に重要だと思う
	吉川 丈晴	ある程度重要
	渡辺 明	あまり重要と思わない
	⑧ 【自由記述欄（まちづくりに対するご意見など）】	
	中村 博生	無記入
	小野 泰輔	市民の皆様のご意見を私自らがお聴きすることで、八代のために尽力されている方々の頑張り、挑戦の芽を見出し、後押ししていきます。そのプロセスを様々な分野で重ねていくことで、八代のまちに活力を取り戻し、若者が八代を誇れるようにしていきたいと考えています。皆で八代を変えましょう！
	大倉 裕一	NHKのTV番組、お母さんと一緒等、子育て世代、幼児も楽しめる自主文化事業の取組みも良いのではないか。
	金子 昌平	無回答

	北園 武弘	無回答
	木村 博幸	無回答
	田方 芳信	無回答
	高山 正夫	無回答
	谷川 登	無回答
	谷口 徹	多様性を尊重！市民各人が自身の趣向（文化、スポーツ、教育、政治...）を精力的に極めようとする行動をしていく、そんな地域になって欲しい。
	友枝 和也	無回答
	中山 諭扶哉	厚生会館の問題はまちづくりの在り方を考える上で、市と市民の関係性を考え直す課題であると思います。人口減少や財政の制約といった困難に直面する今だからこそ、子供を含めた皆さんの地域の魅力や誇りを守り、育てる視点が大切だと思います。市民の声→行政の計画・実行→議会のチェックといった流れは、これまでより重要になるはずです。市民の声に耳を傾けないのであれば、市長、市議、行政は変わってもらわなければなりません。
	成松 由紀夫	無回答
	野崎 伸也	市民が胸を張って誇れる八代を目指す
	橋本 幸一	無回答
	橋本 貴喜	無回答
	橋本 徳一郎	今までの八代市の施策には全市のまちづくりを考慮しているとは言えない印象しかない。地域の歴史・文化を活用、継承する背骨となる計画が必要。財源的にも歴史まちづくり法の活用が望ましい。
	橋本 隆一	無回答
	堀口 晃	厚生会館を必ず再開させなければならない！八代の宝である。文化とまちづくりは密接に繋がっている。今後文化を基盤としたまちづくりを行い、持続可能な発展につなげていきたい。
	村川 清則	無回答
	山本 敬晃	八代市民として誇りをもてる歴史・文化の振興が必要だと思います。
	山本 幸廣	無記入
	浦本 陽介	これからのまちづくりを行うのは若い人達です。どれだけ若者に興味を持ってもらうかが重要だと思います。おそらく若者はアンケートの内容が分からず、アンケートの結果も見ないと思います。ただ、厚生会館のホール再開問題について、若者が興味を持つと再開案にはマイナスになるはずです。現状なくても困ることがないので。若者は建築物がどうか、音響のよさはどうでもよいと思います。ホールを再開できれば、何ができて、どんな楽しいことが待っているかを伝えることが必要です。
	小川 貴史	無回答
	小田 善久	まちづくりに対して、対話のない決定は基本的に反対の立場です。しかし、代案もなく反対するのも違うと思っています。意見を出される方も、提案をした方も両方が良かれと思い検討した結果、賛否が分かれる。それが対立にならない様に議会は検証する立場にあると思っています。今回のアンケート題材厚生会館。思い出はありますが、これが30年後、50年後を担う今の子ども達にどの様な価値があるか正直見出せません。文化的価値、財産価値は後から付いてくる付加価値です。例えばこだわりの持って建てた家。本人にとっては何物にも代え難い価値はあるけど、他人はそう思っていない。某漫画家の住居が問題になった事もありますが、その価値については今後賛否議論が行われる。全員が納得することができなくとも、大半が納得した場合に受け入れる勇気も必要かと考えます。考えが纏まらないままの回答になりますので、十分で無いことをお詫びします。
	永江 恵子	
	西 和明	
	西村 英昭	公共が関与する部分については当然ながら、情報公開を損なうことは許されません。ところが、厚生会館のみならず、八代市政では不透明な事業策定が多すぎていると感じています。
	深田 浩介	無記入
	水田 千春	文化芸術は人の心に豊かさを与えます。私自身、八代市厚生会館で幼いころ何度も母親に連れられ観劇した記憶があり、学生時代は地元の合唱団で何度もステージにも立ち、舞台のマナーを学び、教養も身に着けることができた思い出の施設でもあります。気軽に芸術に触れられる市民のための施設が、市内の中心部にあることの意義は大きい。昭和の偉人たちが残した素晴らしい八代の宝「八代市厚生会館」は、市民で利用しながら未来へつないでいくべき素晴らしい歴史的建造物に創り上げていくべきと考えます。
	蓑田 由貴	八代市は医療・福祉の政策についても、しっかり議論がされていません。まずは皆さんが生き生きする状況であることで仕事ができ、経済は周り、まちづくりに繋がっていくと思います。
	宮田 綾介	無記入
	吉川 丈晴	八代市トータルでの「まちづくり」計画は必要と考えます。特に鏡、千丁の位置付けをどの様な役割として考えるか？。その中で、中心市街地のマスタープラン、新八代駅周辺のマスタープラン等、コンパクトシティ的な視点での都市計画を作成する必要があると考えます。
	渡辺 明	「まちづくり」は幻想です。「まちづくり」と言うと建物を建てたり、観光をやるうとしたりすることが多いです。建物を建てるだけでまちが良くなるのは東京だけです。観光は京都・大阪でも税収はほとんど上がっていません。八代の行政は赤字の会社に似ています。赤字の民間企業では、業務を取捨選択して、固定費を削ることから始めます。もし多く削ったことで余力ができたなら、次の一手に全力投資します。出産祝い金と子育て支援で子育て世代が増えることから、活気が生まれ、人が集まり、税収が増える。そして、また市民サービスに還元していく。これが真の意味での「まちづくり」だと考えています。